

インターネット技術研究委員会 (Internet Technology Research Committee)

1. 目的

インターネット技術研究委員会 (Internet Technology Research Committee、略称ITRC) は、インターネット技術の研究に關与したり応用を試みる幅広い層の研究者・技術者に分野間、産業間、世代間の垣根を越えた密な交流の場を提供し、通信とコンピュータが融合する分散システム構築技術に関するわが国の研究開発を一新するために設立された。その中で、将来のインターネットの基礎となる技術や応用技術が生まれる素地を固め、21世紀において世界をリードできる具体的な研究開発のアクション・プログラムを提唱してゆきたいと考えている。

2. 組織

ITRCは、文部省所管の特殊法人である日本学術振興会の事業の1つである産学協力研究委員会として平成8年7月に設立された。この制度は日本学術振興会が学界と産業界の相互協力を進めるために主題別の研究委員会を設けて産学協力の場を提供するもので、昭和8年からの伝統を持つ。ITRCは第163委員会にあたる。研究委員会の経費は、日本学術振興会協力会（会長：豊田章一郎経団連会長）の法人会員からの会費によってまかなわれている。

ITRCを構成する委員は、協力会法人会員からの研究者約55名に加え、大学関係者約30名、国立研究機関関係者約15名などからなる（平成9年4月現在）。代表者は委員長宮原秀夫大阪大学教授である。運営上の組織として運営委員会および顧問を、また研究を進めるための組織として研究班（ワーキンググループ）を置いている。

なお、ITRCの産学協力研究委員会としての設置期間は5年間であるが、実績および必要性により延長される可能性がある。

3. 活動

第1期目である平成8年度においては、ワーキンググループに分かれての活動、他のコンファレンスなどの支援、インターネットの標準化団体への参加およびその報告会を行った。

ワーキンググループは、インターネットの管理および利用技術の研究開発を行っているJAIN、Internet上のマルチメディアプラットフォームに関する研究および技術開発を行っているDistributed Multimedia Platform (DMP)、インターネットの教育利用、視聴覚障害者のインターネット利用の4つに分かれて研究活動を行っている。このうち、「インターネットの教育利用」WGでは現在小中高で行われている。

る100校プロジェクトと連携しながら教育現場でのインターネット利用に関する研究を行っている。DMP-WGではインターネット上でのテレビ放送の一形態であるビデオ・オン・デマンドシステムのための技術開発を行っており、その成果を標準化するためDAVIC（デジタルオーディオビデオのための標準化団体）およびIETF（インターネット技術委員会）などの国際標準化組織に積極的に参加し、若手委員を派遣して成果を発表している。またこれらの標準化組織の会議報告会を開催した。

また、インターネット技術を広く啓蒙、普及するため、日本のインターネットの技術調整会議であるJEPG/IPの主催するインターネット管理者ミーティング（IP Meeting96）の共催、北海道地域ネットワークNorth Symposiumの共催など他の団体との交流も積極的に行ってきた。

インターネット技術の研究発表および交流の場としてJAIN Consortium研究発表会を1996年6月に高知で、11月には東北で開催し、各地でのネットワーク技術者との技術交流にも努めている。6月の研究会には約80名が参加し、43件のさまざまな研究発表があった。11月の研究会には74名が参加し、35件の発表があった。また、1997年2月にはOn-Line University（OLU）プロジェクトと共催でJC/OLU/ITRCシンポジウムを開催し、広く成果を公表した。

4. 今後の活動計画

平成9年度には、これまで活動中のワーキンググループに加え、ADSLなど産学協同で行うにふさわしいテーマについての新しいワーキンググループを設けて、いっそう活発な研究活動を行う。ワーキンググループの活動はメーリングリストおよび小規模の研究集会によって行われ、さらに年1ないし2回の委員会総会において報告・討論される。また公開のシンポジウムを開催し、研究成果を広く一般に公表する予定である。IP Meetingへの協賛などインターネット技術の普及に資するための他の団体との交流も引き続き行っていく。

特に重視するのは国際標準化団体への貢献であり、積極的に提案を行っている若手研究者をIETFなどの会議に派遣するとともに、それらの動向を報告会などを通じて委員間で共有し、日本発の標準を確立することを目指す。

なお、法人会員（年会費一口20万円、一口につき委員1名が参加できる）は引き続き募集中である。

問い合わせ先：電子メール itrc-staff@jain.ad.jp

事務局：〒113 東京都文京区弥生2-11-16

東京大学大型計算機センター

一井信吾 気付

（一井信吾・東京大学大型計算機センター）

ADSL

p. 146参照



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp